

旧途別川に優雅な姿をみせた「お、白鳥」

まくべつ

白鳥に餌付けを
おこなっています

十年ほど前から旧途別川に「お、白鳥」が飛来し、愛鳥家から喜ばれていました。が、この数年その数が増加し、特に、ことしに入って確認されただけでも七十羽をこえる大群が訪れています。

白鳥の数が増えた理由は雪が少なく暖かいためとも言われていますが、町では、これら白鳥に餌付けをおこなっています。

餌付けは相川の道下さんに依頼しておりますが、アマチュア・カメラマンや、心ない見学者によって、白鳥は極度に警戒し、少しの物音でも飛び散ってしまい、この状態が続きますと、明年からは姿をみせなくなるのではないかと心配されております。白鳥は、時期的にも幕別から飛び去るのは間近かく、本格的な餌付けは明年早々からなるものとみられています。全国各地で餌付けが成功したというニュースを聞くにつれ、本町でも是非とも成功させたいもの、と考えております。

本町の勝山医院が改築のため、旧役場庁舎内に仮医院を設けて診療にあたっています。期間は七月中旬ころまでですので、お知らせいたします。

広 報

3 月号

昭和48年

交通事故から守る運動

この四月から新入学児童、保育所入所児あわせて五百名前後の方々が、保護者なしで交通戦争の、まっただ中に飛び出していきます。

統計によりますと、歩行者が交通事故の犠牲になる率は、これら新入学児と保育所に通う良い子、それにお年寄りと言われております。

交通事故の防止運動は、年間を通して実施していますが、四月からは小学校、保育所に通う子どもたち、それにお年寄りを交通事故から守る運動を、重点に実施いたします。車を運転なさる方は十分に、ご注意ください。

小学校、保育所に通うようになりますと、学校や保育所で、交通のきまりを先生から習いますが、その前にお父さん、お母さんは、次のような教育を、各家庭でお願いいたします。

◎自宅から学校まで、自宅から保育所まで実際に歩いてみて、最も危険でない路を、子どもさんに教えてください。

◎信号機のある場所では、赤は危険、黄は注意、青は安全というように教え、赤から黄に変わった

ら、すぐ駆け出すことのないよう、特に注意してください。

◎折りにふれて交通事故のおそろしさを教え、歩道のあるところは

は歩道を、歩道のないところは右側を通るよう教えてあげてください。

（運転者にお願ひ）

◎歩道から車道に子どもが飛び出してくる事は十分に考えられます。ご注意ください。

◎市街地区は何れもスクールゾーンに含まれています。市街地

区は規制された速度より更にダウンして走るようにしましょう

映画を使った交通安全

全教室を開催します

町では交通事故防止のため指導員の充実、安全教室の開催など、いろいろと対策をたて推進しておりますが、映画を使った安全教室が好評を博しております。

ある老人クラブで映画を上映し

たところ、事故にあった方々が、かわいそう、と涙を流し、交通安全の必要性を認識していただきました。

篤志寄付者のお名前

なお、四月中に映画を使った全教室を開催希望の公区、団体は町民課交通安全係まで、お申し度ください。

さん・札内。喜寿を祝って札内寿会へ。

▽千円・匿名者

恵まれない子ども達に五百円、交通安全のため五百円それぞれ寄託。

▽豆しぼり二百本・大和講幕別支部・石田亀代作、城本小

ひさ、市橋けん、田母上ハナ、岡田賢子、森野フジエ橋本キリ、高橋由紀子、花井ツギの皆さん。幕別老人クラブへ。

▽七万円・清水実さん・緑町病気全快祝いを廃して町社会福祉協議会へ

▽五万円・堀江武弘さん・日新何日もお世話になっておりますと町社会福祉協議会へ

▽二万円・服部間一さん・新和香典返しを廃して町社会福祉協議会へ

▽四万二千二百八十七円・横川金市さん・錦町

横川正美シヨ一の益金を町社会福祉協議会へ

▽二万円・坂口羊男さん・相川香典返しを廃して町社会福祉協議会へ

▽四万二千二百八十七円・横川金市さん・錦町横川正美シヨ一の益金を町社会福祉協議会へ

新入学児全員に傷害保険

幕別ライオンズ・クラブで贈る

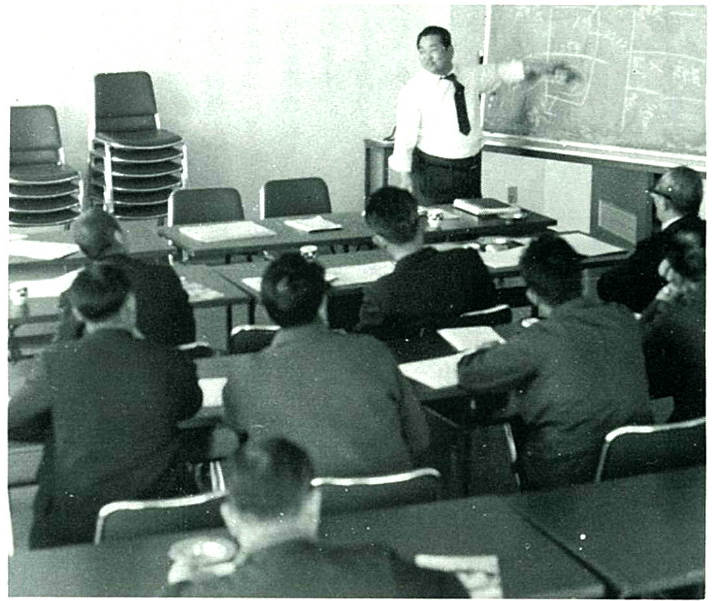
幕別ライオンズ・クラブ（平井幸男会長）では悲惨な交通事故を防止しようと街頭で交通指導にあたるなど、活発な活動をつけていますが、ことし小学校に入学する方々全員の町民交通傷害保険掛金を負担することになり、このほど、これの贈呈式を町長室でおこないました。

幕別ライオンズ・クラブは、国際的な奉仕団体として三年前に発足以来、地域に密着した活動をつけ感謝されておりますが、歩行者事故のうち新入学児童の事故率が高い、ということを知っておよんで、安全委員会（森脇委員長）で種々検討した結果、ことし小学校に入学する全員（二百五十一名）に町民傷害保険をかけてあげ、万一に備えてあげよう、ということになったもので、新入学児童のいる家庭から、たいへん喜ばれております。

写真は贈呈式の模様



町内11カ所で開設 賑わった移動農地相談所



新聞その他でご承知のように、管外資本による農地等の蚕食が続き、農業経営の規模拡大を考えている方々の計画をばびみ、土地利用の計画的な推進に、大きな悪影響を与えています。

一町では、昨年十二月に、これらの問題を積極的に解決するため、「農用地等流動化対策連絡協議会」を発足させ、各農業団体その他と横の連絡をはかるとともに、農地相談所を農業委員会内に開設、更に土地問題の周知をはかるため、移動農地相談所を一月二十九日から二月二日までと、二月十日に、計十一カ所で開設しました。

最近の土地問題の複雑化から計百七十名にもおよび、終始、熱心に説明を受けていました。

相談の内容は、譲渡所得、生前一括譲与などの税の相談が最も多く、このほか、農地売買斡旋などの相談もありました。

なお、農地以外、たとえば山林原野の売買を計画されている方もいる事と思いますが、農地法は現況主義のため、たとえ山林、原野でも農地法に触れることもあり、面倒な問題を起している例もありますので、農地の売買その他についても、事前に農業委員会か、地元の農業委員に、ご相談ください

写真は相談風景

最近、河川における砂利が不足し採取量の規制が強まるにつれ、農地に目をむけられしてきました。

農地の砂利採取は、採取後に埋め戻しを行ない農地として復元する場にかぎって認められますが、まず、農地法と

農地からの砂利採取は 農業委員会に許可申請を

砂利採取法の許可を受けなければなりません
農地の砂利採取は、土地の乾燥がひどく生産性が低い土地で、砂利を採取し埋め戻しによつて生産力が高まる場合、すなわち一時転用であり、あくまでも土地改良とならなければ認められません。

所有する農地から砂利を採取するとき、または、してもらうときは、農業委員会に許可申請を提出ください。

このほか、詳しいことは農業委員会にご相談ください。

お願い

本年二月三日午後九時三十分頃帯広市西十四条南十三丁目目歩行者が車にはねられ死亡するというひき逃げ事件がありました
容疑車輛は白色乗用車で

- ・ボンネットが凹んでいる
- ・ボンネットの塗料がはがれている

この様な車に心当りの方はもよりの交番、駐在所にお知らせ下さい。
帯広警察署

駒島で道政懇談会 を開催しました

十勝支庁道政懇談会が、二月十五日午後一時から駒島公民館で地区の方々多数が参加して開催されました。

この懇談会は、多くの方々から意見、要望を聞き、これを道政に

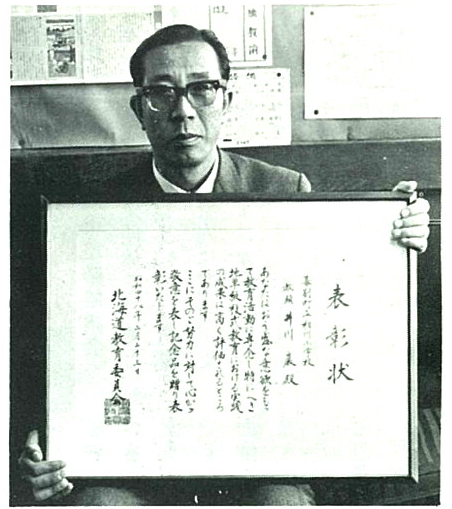


反映させよう、と開かれたもので支庁長、地方部長をはじめ土木現業所、教育局などから係員が、町からは、町長、関係課長が出席しました。

この日、駒島地区の方々から提出された要望は、教育、福祉、農政、土木、畜産その他で、何れも生活に直接結びついた問題のため同五時すぎまで熱心に話しあいがおこなわれました。

この懇談の中で、農業後継者対策のため三百二十七号ある道有林に植林させてほしい、という要望台風二十号の際の道路欠陥によつて起きた死亡者にたいする保障。道々幕別大樹線の危険カ所にたいする視線誘導標の設置などは要望が認められたほか、道々豊頃尾田線は昭和四十九年に改良工事を実施する。高すぎる明渠については融雪後、現地調査をする。という説明もあり、道政懇談会は有意義に終了しました。

写真は道政懇談会の模様



井川先生(相川小)受賞

道教育実践功労者として

去る二月二十三日、相川小学校の井川厳教頭が昭和四十七年度北海道教育実践功労者として札幌で表彰されました。井川先生は本町で開催された全道シート学習研究会の指導的役割をはたし、また、全町、全道の教育機器研究会に貢献するとともに教育機器の小規模校における効果的利用について多年にわたり実践をおこない大きな教育効果をおさめており、今回の表彰は当然と、校下の父兄から歓迎されており、表彰状を手にした井川先生

不注意で財産を焼失

二月末現在の
火災発生状況

昨年同期と同じ十三件

昨年一月からことし二月末までに町内で発生した火災は、前年同期と同じ十三件となっております。火災の内容をみますと、住宅の火災が少ない割に畜舎その他が多く、また、市街地より郡部に多発し、その何れもが、消防車の到着する前に全焼しております。火災の原因は、なんと言っても不注意から最も多く、全体の九〇％に達しております。町消防署では、ちよつとした不注意から大切な財産または生命を失なうこともあるところから、十分に注意するよう望んでおります。なお、消防署では、不注意を分類すると①忘却②無知③無頓着④

馴れ⑤失敗⑥怠惰の六件にわけられると、次のように警告しております。

忘却とは ガスコンロ元栓の締め忘れ、アイロンのスイッチの切り忘れ、タバコの火の消し忘れなどがあります。

無知とは ヘアースプレーや殺虫剤が引火しやすいものであることを知らないほか、ヘアードライヤを布団の中に入れて暖をとったりタコ足配線の危険なことを知らず火災になった例も数多くあります。

無頓着とは 石油ストーブの近くでベンジンを使ったり、カーテンや燃えやすい物の近くで火気

を使う者も、たいへん多く、危険このうえもありません。

馴れとは 火災になんか、なるものかと相かわらず寝たばこをやめる事の出来ない人、使用中のストーブに直接給油しているのをみかけます。

失敗とは テブラ鍋の引火や石油ストーブの転倒は、不注意による失敗といえます。

怠惰とは ストーブの近くにこぼれた石油をふきとらなかつたり、暖房器具などの整備点検を、なまけたために火災になった例は数多くあります。ストーブや火気の周囲の整理整頓、就寝時や外出時の火の元は、確実に点検したものです。

中島町長から感謝状

技能士会で總會

技能士会幕別部会(木村優会長)

の昭和四十八年度定期總會が二月十三日に幕別温泉ホテルで開かれ席上、幕別部会の発展につくした次の方々に表彰状、感謝状が送られました。

技能士会幕別部会では、二月号の広報でお知らせしましたように小中学校、公民館などの修理に技術奉仕するなど活発な活動をしており、その行為にたいし中島町長から感謝状が送られました。

数々の思い出を胸に 新就職者の宿泊研修

ことし第八回目の新就職者研修会が三月五日、六日、七日の三日間、町民会館で開催されました。

町教育委員会で、中学を卒業し社会に船出する方に必要な知識を、中島町長の講義や化粧の方法、男性の身だしなみなどの実技をおりまして開催、最終日にはボウリング大会を開催するなど数々の思い出を残



して散会しました。写真は町長室を訪れた新就職者

- 〈町長感謝状〉
- 十勝地方技能士会幕別部会
- 〈町長表彰〉
- 寺島敏衛(宝町) 中野 春雄
- (南町) 中山武志(札内)
- 〈部会長感謝状〉
- 寺島敏衛(宝町) 中野 春雄
- (南町) 中山武志(札内)
- 錦館三雄(札内) 加藤 忠雄
- 谷友翠(南町) 柳沢正義(宝町)
- (南町) 西川芳雄(札内)

石黒さん（糠内）が最優秀に

十勝管内造林コンクール

昨年秋に実施されました「十勝管内民有林造林コンクール」に、糠内の石黒英男さん所有の山林をまた「十勝管内公有林間伐コンクール」に町有林を、それぞれ出品いたしました。ことほど、最終審査の結果、造林、間伐ともに最優秀賞という輝やかな成績をおさめました。

間伐の部は町有林

石黒さんの山林は昭和三十九年に植栽。その後、適正な保育作業を、優れた成育良好な林分。

林は昭和三十三年に植栽し、間、つる切、除伐、技打と第一、目の間伐を実施した林分で、



このように、民有林、公有林ともに最優秀賞を授賞するということは珍しいことといえましょう。なお、石黒さんの山林は、このあと実施されます東北・北海道大会に出品されます。

踏切事故増加

一旦停止して左右を確認しましょう

国鉄帯広保線区管内で、このところ踏切事故が増加し、鉄道局に報告したのだけでも七件ありました。幸にも列車が脱線、転覆という事故にはなりませんでしたが何れも大事故につながるものばかり、とあって

ています。

本町内では、鉄道局に報告されるという事故はありませんが、踏切では必ず一旦停止し、左右を確認のうえ横断するようにしましょう。参考までに鉄道局に報告された七件の事故は次の通りです。

- ① 47年11月13日 帯広～愛国間の第四種踏切で、踏切横断のグライダーがレールに触れ線路が折れ曲った。
- ② 47年11月21日 士幌～上士幌間の第三種踏切でダンフカーが踏切で転倒、レールが曲った。
- ③ 48年1月16日 士幌～上士幌間の第三種踏切で大型トラックが横転し線路を支障。
- ④ 48年1月24日 更別～上更別の第四種踏切で、進行中の列車に乗用車が衝突。
- ⑤ 48年1月25日 愛国～大正間の第四種踏切で、一旦停止せずに渡った乗用車が進行中の列車と衝突。
- ⑥ 48年2月7日 木野～音更間

沖縄と国会で研修

商工青年会の一行

町商工青年会の国内研修旅行が二月十八日から二十三日までの間実施され、沖縄および東京で研修が、おこなわれました。この旅行に参加したのは会長

の田所富男さんら五名で、一行は沖縄の産業経済、衣食住、民族と風土、歴史（戦史）をテーマに研修をおこない、東京では国会研修と、限られた期間でしたが大きな収穫をあげて帰町しました。

なお、参加者は次の方々です
田所富男、稲毛空征、有沢隆則、横川 覚、額瀬太郎
写真は旅行参加者と中島町長

の第三種踏切で警報を無視して渡った乗用車が進行中の列車と衝突。

⑦ 48年2月13日 士幌～上士幌間の第四種踏切で、一旦停止しながら右の確認を忘れて飛び出し、進行中の列車の横面に衝突。

ボウリングで若さを

発散

新聞少年

町社会福祉協議会が主催し、幕別ライオンズ・クラブ、ボランティア青年連盟後援、幕別温泉ボウル・ハイツ協賛の新聞少年

激励会が、二月二十五日午前十時から幕別温泉ボウル・ハイッ、町営温水プールで開催されました。

ボウリング大会では、思い思いのフォームで若さを発散しストライク、スベアーのたびに歓声をあげ、ガーターになったと残念がる姿が、表彰式ではトロフィー状、メダルなど盛り沢山の賞品をもらい大喜び。

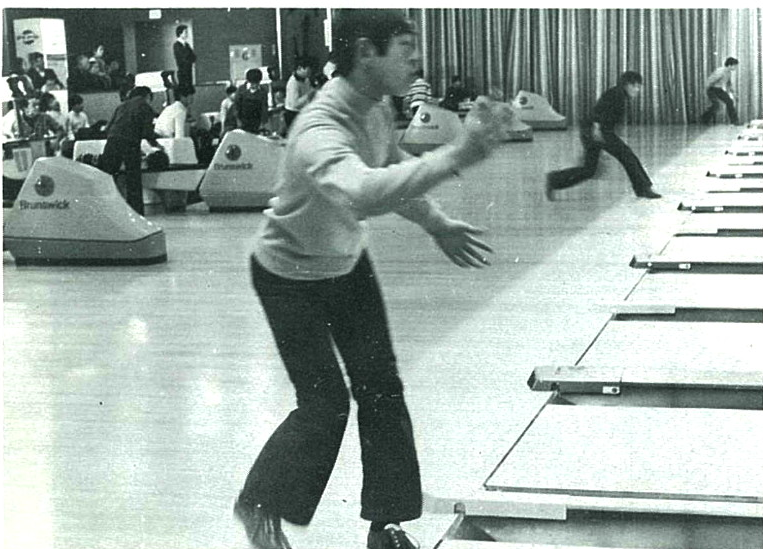
午後からは温水プ

たばこは町内の店から買いましょう

旅行などの時は、旅行に必要なだけの、たばこは町内の店から買って出しましょう

ールで水しぶきをあげ、数々のゲームで新聞配達の苦勞を忘れ終日楽しんでおりました。

写真はボウリングを楽しむ新聞少年の皆さん



一日に軽く二十ヘク

融雪剤散布機をテスト

春の融雪が早ければ早いほど、その年の収穫が増えることが認められ、現在では人工的に融雪することが春の農作業の、ひとつにさえなっています。

特に、ビートや馬鈴薯などにたいする融雪促進の効果や雪上施肥は高く評価されていますが、今までのように人力による散布では労働力、能率的にも限度があり、機械散布が最も能率的なところから

去る二月十二日に融雪剤散布機のテストが、軍岡地区で開催されました。

この融雪剤散布機は、レジャー用のスノーモービル（雪上車）を農業用に改良したもので、散布機を取りはずすとレジャーを楽しむことも出来、関心のある方々多数が詰めかけました。

テストでは二機種が出陳され、それぞれ特色のある散布を披露し

参観者の目をみはらせました。

出陳された機種は、一台で一畝の散布に要する時間は僅か一分。

融雪剤の積みこみなどの時間を入れても一日に二十畝は軽く、消費燃料は一畝の積雪でもリッターあたり四キは走行することが出来、注目されました。

なお、一台の価額は五十一万円から五十五万円しますが、町では一台あたり約二割程度を助成する考えであり、この場合、個人ではなく十戸以上の共同で購入し使用することが条件となっています。くわしい内容は町役場農林課におたずねください。

写真は融雪剤の散布風景



敬老の部屋賑わう

町営温泉ホテル

町では老人福祉の一環として、七十歳以上の方々に温泉無料パスを贈りましたが、思わぬ贈りものに「永生きはするもんじゃ」と大喜びされております。

お年寄りの中には、用意した敬老の部屋を「ワシの部屋」だと連日訪れ、終日、温泉に入ったり、テレビをみたりして楽しみ、また「うちの人も、もう少し永生きしていたら」と、しみり語る、おばあさんもおり、敬老の部屋は連日賑わいをみせています。お年寄りの皆さんの利用状況を

みますと、一月末にパスを配布以來、二月末現在で三百七十七名の方が利用し、依田地区のように、地区の方々が交替で乗用車で送り迎えし、敬老の念が、なお一層高まった、と喜ばれているところもあります。

なお、一部の方ですが、フロントを通らず裏口から直接、敬老の部屋に、おいでになる方もいます。が、必ずフロントを通り、係員の指示にしたがってくださいようお願いいたします。

町民無料券の利用者

は四千六百二十名

町民の皆さんにお渡しいたしました

写真は温泉でくつろぐお年寄りの皆さん



した温泉および温水プール・町民無料券の利用状況は次の通りで、

二月末現在で四千六百二十名の方々が利用いたしました。この無料券の期限は三月いっぱいですのでまだ利用していない方はお早くと

- ▽幕別地区千七百十五名
- ▽札幌内地区二千二百五十七名
- ▽糠内地区三百七名
- ▽駒島地区四十一名